

テクノブリッジセミナー

in 神奈川

日時

2019年

2月14日木 13:30-17:00

(13:00 受付開始) **参加費無料**

神奈川県横浜市西区高島 2-12-6

崎陽軒ヨコハマジャスト 1号館 8階会議室 (定員 100名)

- 主催：国立研究開発法人 産業技術総合研究所 (産総研)
- 共催：地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所 (KISTEC)
- 後援：かながわ産学公連携推進協議会、神奈川 R&D 推進協議会

13:35～ IoTを活用した中小企業ものづくり改革

松本 賢治 様

株式会社 日本能率協会コンサルティング デジタルイノベーション事業本部 本部長

第4次産業革命を支える技術の一つであるIoTを分かりやすく解説するとともに、日本におけるIoTの実態について解き明かします。また中小企業におけるIoT活用のポイントを明らかにしつつ、実際の活用に役立つ「IoT7つ道具」について事例を交えながら分かりやすく解説します。

14:20～ 製造業のIT/IoT化支援に向けた産総研の取り組み

澤田 浩之

産総研 エレクトロニクス・製造領域 製造技術研究部門 総括研究主幹

企業において、より一層の効率化と品質確保を図るためには、IT/IoTの導入による業務のシステム化が有効な手段と考えられています。しかしながら、特に中小企業では、IT/IoTシステムの開発や導入、運用の負担が企業規模に対して大きい上に、実際の業務に合わせて使いこなすための人材を確保することが難しいというケースが多く見られます。産総研では、製造業の技術者が自ら必要なシステムの開発に携わるエンドユーザー開発を実現し、それによってIT/IoT化を推進する取り組みを進めています。本講演では、事例を交えてその活動をご紹介します。

15:15～ 将来のものづくりに向けた産総研の取り組み

加納 誠介

産総研 エレクトロニクス・製造領域 製造技術研究部門 副部門長

顧客要求や社会情勢が目まぐるしく変わる中、10年後20年後のものづくりがどうあるべきか、情報技術を活用することでものづくりはどう変わるのか、産総研が考える将来のものづくりの姿を提示します。また、その姿の実現に向け産総研が取り組んでいる「つながるモデル工場」をご紹介します。

15:55～ 中小企業のためのIoT導入支援及びKISTECの取り組み

宮澤 以鋼 様

KISTEC 情報・生産技術部 部長

中小企業のIoT技術導入には様々な課題が存在し、IoT技術を有効利用するためには、デザイン、設計、測定、解析、試作の一貫したものづくりによる企業支援が重要です。KISTECでは、IoT技術の導入支援を重要事業として位置づけており、ここでは、KISTECの取り組みを中心に、IoT技術支援事例をご紹介します。

16:35～ 施策紹介

関東経済産業局 / 新エネルギー・産業技術総合開発機構

講演終了後、17時から17時50分まで引き続き技術相談会を開催いたします。
講演内容以外のことでも結構です。お困りごとがございましたらお近くの相談員にご相談ください。

【お申込み・お問い合わせ】

https://www.kanagawa-iri.jp/sup_comm/intel_prop_sup/technobridge/

テクノブリッジセミナー in 神奈川

検索 